

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成31年3月14日 (2019.3.14)

【公開番号】特開2018-199726(P2018-199726A)

【公開日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-049

【出願番号】特願2018-179866(P2018-179866)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/337 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/337

A 6 1 K 31/497

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 13/08

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月30日 (2019.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ブリナブリンの構造を有する化合物を含む医薬であって、前記医薬がアブラキサンと組み合わせて使用される、がん治療のための医薬。

【請求項 2】

アブラキサン投与の少なくとも1時間後に投与される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 3】

10 ~ 50 mg / m<sup>2</sup> (体表面積) の用量でブリナブリンを含む、請求項 1 又は 2 に記載の医薬。

【請求項 4】

20 mg / m<sup>2</sup> (体表面積) 又は 30 mg / m<sup>2</sup> (体表面積) の用量でブリナブリンを含む、請求項 3 に記載の医薬。

**【請求項 5】**

アブラキサン投与量とプリナブリン投与量の質量比が 1 . 5 : 1 ~ 4 : 1 である、請求項 1 又は 2 に記載の医薬。

**【請求項 6】**

アブラキサン投与前に投与される、請求項 1 に記載の医薬。

**【請求項 7】**

アブラキサン投与後に投与される、請求項 1 に記載の医薬。

**【請求項 8】**

プリナブリンが、アブラキサン投与の 0 . 5 ~ 7 2 時間後に投与される、請求項 1 又は 2 に記載の医薬。

**【請求項 9】**

プリナブリンが、アブラキサン投与の 0 . 5 ~ 2 4 時間後に投与される、請求項 1 又は 2 に記載の医薬。

**【請求項 10】**

前記がんが、肺がん、結腸がん、胃がん、肝がん、乳がん、前立腺がん、及び多発性骨髄腫からなる群から選択される、請求項 1 又は 2 に記載の医薬。

**【請求項 11】**

プリナブリンの構造を有する化合物を含む医薬であって、3 c m 以上の大きさの腫瘍を有する対象において、前記医薬がアブラキサンと組み合わせて使用される、がん治療のための医薬。

**【請求項 12】**

アブラキサン投与の少なくとも 1 時間後に投与される、請求項 11 に記載の医薬。

**【請求項 13】**

前記対象が、5 c m 以上の大きさの腫瘍を有する対象である、請求項 11 又は 12 に記載の医薬。

**【請求項 14】**

前記対象が、7 c m 以上の大きさの腫瘍を有する対象である、請求項 11 又は 12 に記載の医薬。